



発行所  
一般社団法人秋田中央建設業協会  
発行人  
田中道

〒010-0951秋田市山王4丁目3番7号  
TEL 018-862-7778  
akenkyo@akenkyo.or.jp

[秋田中央建設業協会](#) [検索](#)

# 「合同安全パトロール」実施

秋田労働基準監督署・秋田地域振興局建設部・秋田中央建設業協会

令和元年度建設労働災害防止のための合同安全パトロールが11月12日(火)、秋田労働基準監督署1名、県関係11名、当協会から25名、当日該当の各現場代理人2名合わせて39名が参加して実施されました。

パトロールに先立ち、当協会前において、秋田地域振興局建設部佐藤主任から日程及びパトロール概要の説明後、午後1時10分に2台のバスに分乗して出発しました。

安全パトロールは、次の2工事について実施されました。

①流域治水対策河川工事（秋田市）：(株)中山組

②河川災害復旧工事（秋田市）：天喜建設(株)

現場パトロール実施後、協会に戻り、午後3時から当協会会議室において、はじめに秋田地域振興局の佐藤春浩建設部長並びに当協会菅原廣悦工事・技術委員長から、今年度は建設労働災害が管内で減少していること、本日の安全パトロール結果を参考に労働災害防止に尽力願いたいことなどの挨拶の後、4班に分かれ

て各工事について意見交換を行い、その後各班の代表が良かった点や検討すべき点について発表を行いました。そのうち主な良かった点は、騒音、防音対策がなされていたこと、稲刈り後の工事開始で地元環境に配慮していたことなど。また検討すべき点は、架線の直下に掘削残土を仮置きしており配置場所を検討すべき等の指摘がありました。

次いで、秋田労働基準監督署の伊藤安全専門官から、講評として工事関係掲示板にK・Y掲示があれば良かったこと、作業現場に救急用品を具備しておくべきこと、掘削機械作業範囲立入禁止掲示があり良かったことなど等細かく指導をいただきました。

また、講評後には、秋田県の今年度の労働災害発生状況、最近の労働安全衛生についての指導事項や改正点等の説明があり、年内の死亡事故ゼロを目指し一層の労働災害防止対策を強化頂きたい旨の説明がありました。

以上の内容で午後4時20分全日程を終了しました。



# 女性部会の活動がスタートしました

## ○ 建設女子会＆交流会

11月8日（金）午後2時50分から秋田市制130周年記念女性の活躍推進シンポジウム2019「建設女子会＆交流会」が秋田市のアルヴェで開催され、女性部会から14名が参加しました。

はじめに、雄勝建設業協会「はなこまち」の千田さんと菅原さんから、会の紹介や活動状況などの発表がありました。

次に4つのグループに分かれ、女性部会をどんな組織にしていきたいか、ヨコの繋がりを深めるのに効果的なワクワクする活動は何か、などのテーマに沿ってディスカッションを行いました。30分ほどの短時間にもかかわらず、「まずは会員同士顔を覚えるための交流会」「女性ならではの悩みの共有」「仕事の情報交換」「女性だけのスキルアップ研修や勉強会」「現場見学会」「パワースーツを着用した体験会」など、さまざまな意見が出されました。その後交流会に移り、茶菓をいただきながら歓談しました。

参加した会員さんからは、同業種の人たちと

の時間はとても楽しくてあっという間に時間が過ぎてしまったとのお話があり、とても有意義で充実した会となったようです。

会員の皆さんから出された意見を参考にしながら、今後の女性部会の活動に生かしていくたいと考えています。



## ○ FM放送による建設情報の発信

11月15日（金）大友円会長が湯沢市のFMラジオ放送ゆうとぴあの収録に参加しました。

「FM放送による建設業の現状や魅力情報の発信事業」の一環で、女性活躍をテーマに雄勝「はなこまち」の千葉会長、山本「アテナ」の村岡会長も交えて、建設業の魅力をPRしました。



## ○ 秋田地域振興局建設部女子職員との交流会

11月27日（水）正午から行われ、女性部会会員17名と秋田地域振興局建設部から堀内副主幹及び女性職員8名が参加しました。受発注者間による良好なコミュニケーションの維持と建設産業で働く女性の更なる活動推進を図ることを目的としたもので、お弁当を食べながら和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。



# 災害対策緊急事業推進費「馬踏川」について

秋田地域振興局 建設部

馬踏川では、秋田市金足片田地区において、平成30年5月の豪雨により床上浸水家屋11戸、床下浸水家屋9戸の大きな被害が発生しました。

県では、これまで県単独事業により整備を進めておりましたが、この度の災害を受け、緊急的に再度災害防止を図る必要があることから、国庫補助事業である「災害対策等緊急事業推進費」（以下「推進費」）の採択を受け、河川の整備を促進することにしました。

今後も、地域住民の安全と安心を確保するため、推進費による事業区間（ $L = 500\text{m}$ ）の早期完成に向けた取組を進めてまいります。

- 事業名称 災害対策等緊急事業推進費
- 事業年度 平成30年度～令和元年度（繰越）
- 事業延長  $L = 500\text{m}$
- 総事業費 6.8億円
- 計画概要



# 秋田県建設雇用・構造改善推進大会

11月13日(水)秋田市「秋田ビューホテル」において「令和元年度秋田県建設雇用・構造改善推進大会」が開催され、当協会から次のとおり表彰されました。

▽秋田県建設業協会長賞  
株式会社 住建トレーディング 工藤 源聖 氏



## 建設業年末年始労働災害防止強調期間

令和元年12月1日～令和2年1月15日

本年度の建設業年末年始労働災害防止強調期間は、建設業労働災害防止協会が主唱して、本年12月1日から令和2年1月15日まで、

「無事故の歳末 明るい正月」

のスローガンのもとに展開されます。



秋田中央地区の建設業の労働災害は、会員をはじめとする関係者のたゆまぬ努力により、減少を続けております。特に本年は、10月末現在の災害統計では建設業の死亡事故がゼロとなっております。

しかしながら、これから迎える冬期には凍結や降雪に伴う労働災害や事故が増加することも考えられます。秋田の冬は気候条件が厳しく、例年寒さや雪の影響による災害が発生しており、今後とも気象条件を加味した十分な災害防止対策を講ずる必要があります。

さらに、年末年始には工事が輻輳することもあって、労働災害の多発が危惧されるところです。

このような状況を踏まえ労働災害防止活動の一層の強化に取り組むとともに、現場でのリスクアセスメントの確実な実施と、より快適な職場形成を目指して建設業労働安全衛生マネジメントシステム（ニューコスモス）の導入・運用を図ると共に、働く人の健康の保持・増進に向けて、健康KYやストレスチェックなどの現場のメンタルヘルス対策にも積極的に努められるようお願いいたします。

